

令和5年 10月 26日

会員の皆様へ

※ご同行の皆様 関係機関の皆様方へ

一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会

会長 遠藤正樹

役員 一同

事務局:八王子市明神町 4-8-1

一財)仁和会総合病院 常務理事 太田敏夫

Tel:070-1075-6960 fax:042-646-2556

無料オープンセミナー

令和5年度 第3回研修会のご案内(参加型)について

謹啓 錦秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。今期は、第1回・第2回のセミナーでは、医療機関のみならず、介護施設や多くの金融機関、調剤薬局、関係企業様等、多方面からの会場溢れる主体的なご参加につき、心から感謝申し上げます。すでに、ご承知の通り、今月20日から第212回国会が開会し、我が国の危機迫る経済と将来不安を抱える国民生活を象徴するかのよう激しい論戦が繰り広げられています。

これまでの2回のセミナーにおいて、トリプル改定の各論の前半の内容について講演させて頂きましたが、過去にはない「財務省主導型の社会保障分野の歳出改革の断行」は留まることなどなく、むしろ、さらなる大幅な診療報酬・介護報酬・障がい者サービスの大幅な減額改定と要件強化等になる事が確実となったと考えております。

特に、診療報酬改定では、誤解を恐れず申し上げれば、「医療提供体制 抜本改革改定」になることは、これまでの中医協や社保審、財政審、政府から発信されている骨太骨子等の文書から明らかであります。そして、今期上半期でも減収減益になっている状況にありながら、次年度改定では、さらに多くの医療機関や介護施設等の損益が逆転し、資金繰りが困窮することにより、通常の経営が出来なくなること、まさしく、危機迫る事態であることを、直近の全ての情報を集約・整理して、答申直前の予見される報酬改定について、今回も無料オープンセミナーとして開催させて頂きます。今回の研修会も、WEBではなく、徹底した感染対策を講じて、大人数収容可能な大規模会場で開催させて頂きます。忙殺のこととは存じますが、過去にはないダイナミックに変化する時代に向けた周到な準備と先回りの打ち手を放つこと、多くのご同行の皆様と共に、智恵の等価交換と奇跡のご縁によって、提携関係や資金調達も含めて、事前の準備する場になることをお誓い申し上げて、ご多忙のところとは存じますが、多くのご同行の方々のご参集をお待ち申し上げます。 謹白

参加お申込み

FAX:042-646-2556

一般社団法人南多摩医療圏病院管理研究会

参加型 無料オープンセミナー

日時:令和5年11月27日(月) 13時00分~16時30分 / 2部制

場所:東京都立多摩産業交流センター 東京たま未来メッセ

八王子市明神町3-19-2 注)駐車場は、近隣のパーキングをご利用ください

内容

第1部

「答申直前 危機迫る 医業・介護経営」
過去にはない 最悪の次年度トリプル改定はどうなるのか

演者:遠藤正樹氏

医療法人社団康明会グループ 理事長/当社研究会 会長

1966年2月生まれ。1988年、大学卒業後、民間病院医療福祉科(MSW)入職。1990年、東京医科大学八王子医療センター医療福祉室(MSW)入職。1998年、医療法人社団康明会事務長就任。2001年より同法人常務理事兼法人本部長に就任。以降、康明会病院、診療所3箇所、在宅介護保険関連事業17事業を開設、展開。2003年、多摩大学大学院経営情報学研究科博士前期課程修了。経営情報学修士(M.B.A)。現在、上記の活動に加え、看護学校講師や複数の大学非常勤講師を経て、現在、(社)南多摩医療圏病院管理研究会会長、その他、本年10月社会福祉法人理事長就任、関係団体の役員、アドバイザー等を務める

第2部：参加者による名刺交換・情報交換会 対話懇親会(会食無)

今回も、特例で無料オープンセミナーと致します。会員様以外の方も参加ができますので、多くのご同行の皆様に、お声かけいただければ幸いです。

<参加希望者>

法人名/会社名 ()
参加人数 () 名